

部署紹介

手術室

手術室の概要

診療科：全 15 科

外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・呼吸器外科・皮膚科・移植外科・泌尿器科
眼科・耳鼻咽喉科・口腔外科・心臓血管外科・消化器内科・腎臓内科・麻酔科

手術室：全 6 室

2019 年度手術件数：2,386 件

手術室の特徴

手術室は、全 6 室あります。私たち手術室看護の目標は「周手術期を通してすべての患者様の安全・安楽を達成する」ことです。そのため、チームワークを重視し看護師間の情報共有を緊密にとり、他職種との連携も大切にしている部署です。

手術件数は年間約 2800 件で、最近では内視鏡手術の増加や生体腎移植を実施していることが特徴

です。また、局所麻酔以外の全症例に対し術前訪問を行い、患者様やそのご家族の手術に対する不安を軽減することに努めています。日々麻酔科との術前カンファレンスを行い、情報を共有することで、より安全・安楽な手術を提供できるようにしています。



教育体制について

手術室では、新人看護師が働きやすい環境にするために新人 1 人に対し、1 人のプリセプターが担当します。学生時代には、あまり経験できない手技や知識を、数多く必要とする手術室では、基本的な内容から指導を行い少しずつステップアップしていけるようになっています。また、手術室専用の教育カリキュラムや手術室ラダーを使い、一歩ずつ成長を実感できるような教育体制になっています。

先輩からのメッセージ

手術室は、私たち看護師と医師、薬剤師や放射線技師、臨床工学技士（ME）などの多くの医療スタッフが「患者様に最善の治療を提供する」という目標に向かって、それぞれの職種が力を合わせて取り組んでいます。

自分も、チームの一員として自覚できたときは、連帯感や達成感でいっぱいになったのを覚えています。

私たちと一緒に働いて、手術看護の喜びを一緒に感じていきましょう。